

小規模多機能型居宅介護「サービス評価」 総括表

法人名	エフビー介護サービス	代表者	柳澤 美穂	法人・事業所の特徴	1 個別ケア ひとりひとりが歩んでこられた理解と共感に基づき、笑顔と役割を持ち続けられるように、自立支援を基盤としたケアを行います。
事業所名	小規模多機能 あつたかほーむ中込	管理者	中澤 綾子		2 認知症ケア 認知症の正しい理解に基づき、ひとりの「人」としての尊厳を大切にして、その人らしく安心して過ごせる居場所と関わりを提供します。 3 看取りケア 穏やかな日々の暮らしの場で安らかな旅立ちを迎えるように、さまざまな職種のスタッフが協力して、利用者様とご家族に寄り添い支えます。 4 地域ケア 住み慣れた地域で安心して最後まで生活が送れるように法人内外の組織住民の方々との連携を図り支援します。

出席者	市町村職員	知見を有するもの	地域住民・地域団体	利用者	利用者家族	地域包括支援センター	近隣事業所	事業所職員	その他	合計
	1人	人	3人	人	1人	人	人	2人	人	7人

項目	前回の改善計画	前回の改善計画に対する取組み・結果	意見	今回の改善計画
A. 事業所自己評価の確認	現場職員と一緒にケアプランの作成を行っていく。	作成できた利用者様もいるがまだまだ難しい。	・ケアプランを知らないでケアに入るのものいけないので、アセスメントや評価の所から一緒に取り組んでみてはどうか。 ・計画作成とご家族様の関係性をもっと認知してもらえる働きを今後行い、相談窓口は計画作成となるようにしてもらえば。	アセスメントを現場職員が行い、ケアプランへ繋げていく。
B. 事業所のしつらえ・環境	生花を定期的に購入し、ホールに飾り、ホールの雰囲気を明るいものにしていく。	入居者様が定期的に生け花を活けて下さりホールには常に季節の花が飾られている。玄関前や館内も常に緑がある環境を意識出来ている。	・いつ来ても清潔にしてあり良いと思います。今後も継続でお願いします。	季節の花や観葉植物以外にも、季節の飾りつけを行い、利用者様や外部の方が目で見て季節を感じて頂ける環境をつくっていく。
C. 事業所と地域のかかわり	現場職員を中心に、地域の方や行事に参加をしていく。	コロナが 5 類に下がったとはいえ、なかなか積極的に参加できない。	・1 月にどんど焼きを行うので来てください。サロンも来て頂けそうな企画の際は声を掛けていきますので参加してください。	現場職員にも地域の方との関わりを知ってもらう為に、現場職員を中心に、地域行事へ参加していく。
D. 地域に出向いて本人の暮らしを支える取組み	移動販売車を利用し、利用者様の楽しみに繋げられるように計画していく。	移動販売車に月 2 回来ていただくようになってから利用者様と一緒に外に出る機会が増えた。	・いいと思います。	感染症の状況を見ながら、地域へ外食する機会を少しづつ計画し、外に出る機会をつくっていく。

E. 運営推進会議を活かした取組み	会議開催時の際には、地域や事業所の事例検討を積極的に行い様々なご意見を頂ける場を設けていく。	困っている事など会議の場でご意見を頂くことが出来、対応方法や様々な視点でのご意見を頂くことができ貴重な時間である。	<ul style="list-style-type: none"> ・的外れな事ばかりですいません。 ・専門職ではない立場から見て頂き、疑問に思った事や様々なご意見を出してもらい、施設として気付きや今後の対応にも繋げていけると思うので、どんどん意見を出していきましょう。 	運営推進会議参加者の皆さんに施設の内面を知って頂く機会(食事会等)を計画していく。
F. 事業所の防災・災害対策	避難訓練実施時には参加のご依頼をしていく。	今年初めて参加して頂く事が出来た。	<ul style="list-style-type: none"> ・炊き出しなど難しいようであれば、非常食の試食会などが開催出来、それに参加出来れば尚良いのではないでしょうか。 	避難訓練への参加を依頼していく。